

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 29 日作成)

小委員会名	杭基礎の耐震設計法小委員会		主 査 名：中井正一 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 基礎構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：中井正一
設 置 期 間	2009 年 4 月～2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上部構造との整合を図りつつ杭基礎の耐震設計の枠組みを構築する ・ 初年度：現行指針の問題点・基本方針の確認 ・ 2 年度：杭基礎の耐震設計の基本的な枠組みの議論 ・ 以降：耐震設計法の策定、PD またはシンポジウムの開催 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：中井正一 (千葉大学) 幹事：鈴木康嗣 (鹿島建設)、田村修次 (京都大学) 委員：安達俊夫 (日本大学)、飯場正紀 (建築研究所)、金子治 (戸田建設)、小林勝巳 (フジタ)、関崇夫 (大林組)、土屋富男 (竹中工務店)、時松孝次 (東京工業大学)、林康裕 (京都大学)、土方勝一郎 (東京電力)、真野英之 (清水建設)、三町直志 (日本設計)		
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 杭基礎構造の地震力評価WG：耐震設計用地震力の評価法について検討を行う。 ・ 杭基礎構造の応力評価WG：地震入力による杭応力の評価法について検討を行う。 		
2011 年度予算	740,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 今年度は WG での活動を重視し、小委員会ではその進捗状況を確認した。 2. 地盤変位と構造物慣性力の位相差に関するデータ収集・分析などを行い、合理的な杭基礎設計に向けての知見を深めることができた。 3. 2012 年の大会において、杭の耐震設計に関する PD を開催する。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 東日本大震災における杭基礎の被害事例の収集を行っているが、オープンになるデータは限られている。